

PALACE HOTEL TOKYO & MUKU

“当たり前”の先には退化しかない…… MUKUは、常に新しいことに挑戦できる 最高のパートナー

ウエディングをゼロからトータルコーディネートする、黒沢祐子さん。彼女とMUKUがタッグを組むことで、どんな化学反応が起こるのか？ 黒沢さんと、MUKU by Massa & Artistsのふたりのアーティストに話を聞いた。

— 黒沢さんは、パレスホテルのウエディングにはどういった形で関わっていますか？

黒沢：「2012年春のリニューアルオープンに向けて、婚礼事業部のウエディングカウンセラーをさせていただいたのが最初です。当時は、ウエディングで訪れたすべてのお客様のコーディネートをしていました。現在はフリーランスで、お客様と会場探しから一緒にする……というコーディネートを行っているのですが、その会場のひとつとして、パレスホテルを選ばせていただいているという感じです。パレスホテルはチャペルや披露宴会場が魅力的で、し『こういう演出がしたいなら、あの会場が良さそう』など、私の中でもイメージが湧きやすいので、選ばせていただくことが多いですね。そういった中で、MUKUさんとも組ませていただくことが多いです。というか、パレスホテルのときは必ずフロリストはMUKUさんと決めています」



— それはどうしてですか？

黒沢：「MUKUさんの作品を手がける姿勢と、私が理想としているコンセプトとが合致しているからです。私は常に、『コピーでないものを作る』ということをモットーにしています。カップルは十人十色で、お客様はふたりだけのストーリーをお持ちです。なので、他にはない、ふたりにしか作り出せない空間を表現したいと考えています。毎回がオンリーワンです！」

黒沢：「(黒沢)祐子さんの世界観は、MUKUが掲げる『唯一無二』という哲学と、限りなく親和性が高いです。祐子さんご自身が、ウエディングプランナーのバイオニア的な方で、唯一無二の存在。そして、僕たちのようなクリエイターを活かす力がものすごくある方です。ご一緒させていただくと、すごく“チーム感”を感じますね」

吉野：「祐子さんは常に一緒にクリエイティブしてくれる方なので、最後まで、同じものを目指してお式を作り上げていく感覚が味わえます。ご一緒させていただくと、毎回手応えを感じられるんです」

— 普段、どのような流れでお仕事を進められているのですか？

黒沢：「まずはお客様へのヒアリングを一緒にいきます。その中でテーマとなるキーワードを集めて、そこからお互いにアイデアを出し合っていきます。早い段階で完成形をイメージしているというよりは、じわりじわりとイメージが決まっていく感じです。お客様含め、関わってくださる方々と会話を重ねながら進めていくのが、私のスタイル。そうすれば関わる全員がワクワクできますし、楽しみながら仕事ができます」

吉野：「そういった祐子さん独特のスタイルからも、連帯感が感じられるんですね。だからこそ、毎回祐子さんのお仕事は楽しいですし、これまでにないものにチャレン

ジできるのだと思います」
黒沢：「結果的に、吉野さんたちには毎回大変なことをお願いしてしまうことになるのですが……(笑)。そういう、新しいこと、オンリーワンなことを楽しみながらやってくださるのがMUKUさんです。新しいものを作り出す喜びと一緒に感じることができる、良きパートナーです」



黒沢：「そういっていただくと嬉しいです。パレスホテルは現在、おそらく日本一人気があるウエディング会場ですが、そのきっかけを作ったのが、祐子さんの空間づくりに対するチャレンジングな考え方だと思っています。これまでのホテルウエディングはやれることが限られている印象が強かったのですが、パレスホテルで祐子さんが手がけるウエディングを見ていただくと、『こんなことまでできちゃうの!?!』と、お客様にもホテルウエディングの可能性を感じていただけますから」

黒沢：「一緒にいろんな空間を作ってきましたもんね(笑)。既存の、当り前のことをずっとやり続けても、その先にあるのは退化しかありません。オンリーワンの空間を求めていくと、その準備だけでなく、ホテルへのネゴシエーションも大変になることが多いのですが、それは次への自信になります。『今回はこんなことができたから、次はあんなこともできるかもしれない』と、ものすごくワクワクする！」

— タッグを組むことで、すごく良いサイクルができていますよね。

黒沢：「そうですね。祐子さんとお仕事させていただくと、自分の感性も磨かれていく気がします。先ほど『当り前のことをやり続けるだけでは退化しかない』と仰っていましたが、本当にその通り。そのときのベストを尽くしてチャレンジしていくと、少しずつですが、確実に進化していきます」



吉野：「私も、フロリストとしてすごく成長させていただきました。きっと、祐子さんに関わっているクリエイターは、みんなそう感じているはずですよ。そして、どんどんハングリーになる(笑)」

黒沢：「お互い、求めるものもどンドンブラッシュアップしていくんですね。前回のベストがベースになるので、やりたいことのレベルが上がっていくしかないという(笑)。それが本当に楽しいです。これからも一緒に、オンリーワンの素敵な空間を作って行きましょう！」



黒沢祐子
Yuko Kurosawa

大学卒業後、OLを経て株式会社Plan・Do・Seeへ入社。ウエディングプランナーへ転身。2008年より独立し、現在までに90組以上の結婚式を担当。2017年に株式会社YUKOWEDDINGを設立。



黒谷剛光
Yoshimitsu Tsutaya

メンズブランドのデコレーションを中心に、ファッションショーやウエディングなど数多く手がけた。植物の魅力を最大限に生かしたデザインで、空間を『別世界』に導いてくれる。Massa & Artistsを代表するアーティスト。



吉野絵美
Emi Yoshino

ブライダルフロリスト、パリへの短期留学を経て、Massa等いる「MUKU」に所属。『パレスホテル東京』での様々な空間コーディネートを担当。新郎新婦はもちろん、ホテルからの依頼も厚いフラワーアーティスト。



Y u k o
K u y o
S a w a
X
M U K U



永遠を結ぶカップルにとって
スペシャルな一日を、
唯一無二の空間で彩りたい……。
そんなMUKUの思いを、
限りなく最大限に引き出してくれるのが、
ウエディングプランナー 黒沢祐子だ。

「そのふたりならではの世界観を形にする。
同じもののコピーはしない」
「みんなで、ワクワク楽しみながら作り上げる」
という黒沢氏のマインドは、
MUKUの思いと親和性が高い。
そんな二者のコラボレーションで実現した、
新しいウエディングのかたちをご覧あれ。